

2025年10月号 Vol. 85 (2025年10月1日発行)

せんしゆん



千春会
SENSUNKAI

ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価 (3rdG:Ver.2.0) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



初秋の長岡天満宮(京都府長岡京市)

写真提供:元・乙訓医師会会長 齊ノ内先生(さいのうち医院)

理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

「サービスに終わりはない」



千春会 たなのファミリークリニック
院長 棚野 博文

京都乙訓地域を中心に地域住民の皆様に「良質な医療・看護・介護」を提供している「医療法人千春会グループ」の中で唯一、大阪北摂吹田の地に「千春会たなのファミリークリニック」が令和2年1月に開院し、令和7年9月で5年9カ月が過ぎました。現在も訪問診療・訪問リハビリ・通所リハビリの各種サービスで在宅療養者の方々への医療・介護を提供させていただいています。

たなのファミリークリニックにおける訪問診療は千春会病院とは異なり、個人開業医での診療スタイルに近く、医師が一人で診療スケジュールの策定・診療・問い合わせ・検査・処置及びその準備から実施後の手配・管理を行うため、漏れなく目が届きフットワークの軽さが大きなアドバンテージとして運用しております。

しかしながら半面、煩雑な業務が多く365日24時間対応での負担が大きいことが課題でした。これに対して令和5年10月からは、夜間、土・日・祝日の診療業務を外部委託医師に担っていただくシステムとなり、業務負担の軽減が大幅に図られ、この問題の解決に大いに寄与しています。

訪問診療・訪問リハビリ・通所リハビリの各部門においては経験豊富なスタッフのサポートと尽力により、オープン当初から現在において、

その利用者数は右肩上がりに増えており順調に業績を伸ばしています。

通所リハビリに関しては通常型と機能訓練特化型の2つの区分に合わせて8月まででおよそ230名のご利用があり、ご利用者数の増加に合わせて令和7年9月に同施設内の1階フロアに新しく定員200名として、従来の通常型と合わせると250名定員となる機能訓練特化型デイケアを新設・拡大し、リニューアルオープン致しました。これにより通所リハビリ部門は通常型・機能訓練特化型のいずれにおきましても大幅にスペースが広がることでご利用者様の利便性も向上し、より多くのご利用者様をお受けすることが可能となりました。

私が愛してやまない「ディズニー」の生みの親であるウォルト・ディズニーが唱えた「誰にも隔たりなく、夢と希望を与えるサービスを提供する」「そのサービスに終わりはなく常に進化し続けることが大切である」という経営精神こそ我々に求められているものだと考えています。

今後も我々千春会グループは今までに培ってきた医療・看護・介護の豊富な知識と技術を用いて「良質な医療・看護・介護」を滞りなく提供することを更に進めてまいります。

AI内視鏡導入 治療開始

千春会病院では、新たに「AI内視鏡」を導入し、治療を開始しています。

この内視鏡は、スコープで撮影された画像をAIが解析して、リアルタイムに腫瘍であるか否かを予測して結果を数値によって表示し、医師の判断をサポートするものです。

数値的に表示するため信頼度が高まり、医師の最適なタイミングで判断支援を受けることが可能です。

AIサポートで、わずかな変化も見逃すリスクが低くなるため、早期発見、早期治療へとつながります。

つつい、おっくうになりがちな検査ですが、ぜひ、この機会に内視鏡検査を考えてみてください。

お問い合わせ 千春会病院
075-954-2175(代)

早期発見
早期治療
が大切です



乙訓地域健康講座を開催します

日時 2025年10月18日(土) 14:30 - 17:00

対象 どなたでも参加できます テーマ 内視鏡と大腸ガン

会場 バンビオ長岡京市生涯学習センター3階 特別展示室

注意! 事前申し込みが必要です 問合せ・申込み先:
千春会病院 地域連携室 (携帯:090-9212-2338)

事前申し込み

必要

参加費

無料

TEL・病院窓口だけでもOKです

内視鏡と大腸癌をテーマにした医療講演会を開催します。がんは早期発見・早期治療が大切です。治療や最新内視鏡機器の事など内視鏡に関する情報を広く地域の方々に知っていただくことで受診の機会を増やし、早期に治るがんを見つけることを目的とした講演会です。

済生会京都病院・佐野病院の先生方のご協力のもと、医療関係者向けのお話ではなく、地域の方々に向けた講演会ですので、どなたでもご参加いただけます。検診や実際に検査・治療を受ける場合にも役立てていただけるような講座です。

会場内で最新の内視鏡機器展示もありますので、ぜひ、お誘いあわせの上、お越しください。

講演会 スケジュール(15:00 - 16:30)

講演1:ショートレクチャー

「大腸腫瘍の内視鏡治療」

司会:千春会病院院長 藤原 仁史 先生

講師:京都済生会病院消化器内科副部長 森本 泰隆 先生

講演2:特別講演

「大腸癌予防と内視鏡」

司会:千春会病院地域連携室長 日下 利広 先生

講師:佐野病院(神戸市)理事長・院長 佐野 寧 先生

主催:千春会病院 協賛:オリンパスマーケティング株式会社

大規模災害に備え 災害医療救護訓練実施 千春会病院

千春会では、地震や火災、台風や大事故等の大規模災害発生時に、どのような状況でも適切に対応できるよう、毎年、大規模災害を想定し「災害医療救護訓練」を実施しています。

多くの方が治療を要するため病院に集中します。その中で限られた医療資源を最大限に活かして医療提供できるよう、実際の緊急事態さながらの真剣な訓練を実施しています。

今年も乙訓保健所職員や他の病院の方々が見学に来られましたが、迫真の対応に驚いておられました。

トリアージ(※)について

病態が共通認識できるよう、識別できるトリアージ・タグを使います。

※トリアージとは
災害や事故などで同時発生した大量の負傷者に対して、限られた医療資源(医療スタッフ、医療機器、薬品等)で、一人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うために、診療前に患者の重症度に基づいて、治療の優先度を決定することをいいます。(参照「大辞林」)



訓練開始



病態の患者さんが急変する等、緊迫感のある本番さながらの対応がなされ、全員が真剣そのものでした。



本部にて情報収集

災害発生を告げる館内放送が流れると、藤原院長を災害対策本部長とする、災害対策本部を立ち上げました。停電を想定した訓練ではヘルメットや懐中電灯が各所に配置され、入口付近には病態を振り分けていく「トリアージゾーン」が設置されました。さらに重症度に応じた指定場所として、軽症「青」、中等症「黄」、重症「赤」とゾーンが設けられ、必要とされる医療材料、車いす、ストレッチャーなどが配備され「トリアージ※」された患者さんが次々と運びこまれてきます。軽症や中等症の

状況が常に変わる中、また、迅速で正確な医療判断が求められる過酷な中ですが、それぞれが考えつつ、声を掛け合い、チームで対応することが出来ました。



応急処置をする医師やスタッフ

近年の天変地異や自然災害の多さ、乙訓地域には大きな工場などもあり、多様な場面が想定されます。実際の状況は、より厳しいものと考えられますが、毎年しっかり訓練し、訓練後の振り返りで各部署が情報を共有することで、過不足や有用性、動線などの課題がはっきりと見えてきます。

どのような状況にも迅速、適切に対応できるよう、さらに体制を強化してまいります。



病態の判断をする医師たち

内覧会開催

機能訓練特化型デイケアセンター岸辺(吹田市)
1Fにオープン! デイケアセンター岸辺 大阪府吹田市

令和2年に吹田市が進めた「健都21プロジェクト」に参画し、「たなのファミリークリニック」と共に開設したデイケアセンター岸辺の2階にて、機能訓練特化型と通常型を運営してきましたが、この度、1階に広いスペースを確保し、機能訓練特化型として増床(午前・午後各100名定員)いたしました。

開催した内覧会には、行政関係者、ケアマネージャー、事業所の方々がお越しになり、明るい光が射しこむ広いスペースに驚かれています。多数のリハビリマシンをそろえ、リハビリの専門職である作業療法士、理学療法士、言語聴覚士が関わり、その方にあったカリキュラムで効果的なリハビリを行います。また、大きなスクリーンを2か所に設置しており、体操動画や懐かしい映画などの映像が楽しめます。

また、窓越しに緑を楽しめる休息カウンターもあり、くつろげる足湯も設置されています。



明るく開放的なフロアで、多くの利用者さんが生き活きとリハビリを楽しまれる姿が目につかびます。

これから、多職種と共に様々なサービス提供で、地域の方々から求められるデイケアを目指します。



充実したリハビリマシーン

子どもたちにたくさんの体験を!

「保育・高齢複合施設(西山天王山・友岡(和楽会))」では同じ施設内に「保育園」と「介護老人保健施設」やデイサービス等が運営されており、「高齢者」と「子ども」が自然に触れ合うことのできる環境です。工夫をこらした様々な取り組みは、子どもたちの豊かな感性を育みます。

小規模保育園 アトリエ保育園
0歳～2歳 定員19名

敬老の日 高齢者の皆さんと

今日は「敬老の日」にちなんで、利用者さんが保育園に降りてこられ、園児さんが歌やダンスを披露しました。2歳児のダンスの次は0歳～2歳児が「どんぐりころころ」を歌とお遊戯で、利用者さんに見ていただきました。可愛い姿に、利用者さんは思わず手拍子や一緒にお遊戯され、最後は、子どもたちと手をつなぎながら「かわいいね～」と満面の笑顔でした。



子どもたちと利用者さんが楽しそう

一緒に暮らす家族のように、自然に触れ合う姿は、複合施設ならではのひと時でした。

きらら保育園
0歳～5歳 定員60名

お楽しみ会 開催

5歳児が楽しみにしているお楽しみ会は、みんなでカレーライスを作って、一緒にいただきます。作ること、食べることを通じて、食事の大切さや協力する喜びを体験します。



協力してのカレーづくり

小さな手で、真剣に人参やジャガイモを切ったり、サラダを和えたり。大きなお鍋に順番に入れてぐつぐつ煮ていきます。おいしそうなお飯も炊きあがり、おいしく、楽しく笑顔で夕食をいただきました。自分たちが作った料理をおいしそうにいただき、笑顔がいっぱいのお楽しみ会でした。

歳時記
1

デイサービスセンター岡崎 地域交流
錦林児童館の子どもたちが発表



今年1月にオープンした「デイサービスセンター岡崎(京都市左京区)」は、丸太町通りに面した好立地で地域の小学校をはじめ各種施設との関りも深まってきました。小学校区の錦林児童館から、先生と一緒に可愛らしい小学生が来訪し、ダンスクラブやけん玉クラブの子どもたちが、日ごろの成果を発表してくれました。可愛らしい小学生の一生懸命な姿に高齢の皆さんは、大喜び。一緒にゲームをしたり、お菓子やジュースをいただきながら、明るい笑顔があふれたミニ交流会となりました。



けん玉クラブの子ども達の妙技

これからも地域の皆さまと共にある施設として頑張っまいります。

歳時記
2

龍谷大学大学院 文学研究科
臨床心理学専攻
学外実習(計8回)受け入れ

千春会病院では、常勤の公認心理師4名が入院患者さんはじめ、外来、訪問において心理支援を担っています。患者さんの治療効果を上げるために、見逃されがちな背景や精神的な要因を掘り起こし、心理的アプローチを行う等、困難事例の解決や改善に尽力しています。

龍谷大学大学院の公認心理師学外実習施設としてのご依頼を受諾しており、年に数回、大学生や院生を受け入れています。

公認心理士を目指す大学院生からは、「患者さんへの関り方や背景の深掘り等とても勉強になりました。医療機関での勤務を希望していますが、さらにその気持ちが高まりました。」と多職種カンファレンス等にも目を輝かせて参加するなど活き活きと学んでおられました。



カンファレンスに熱心に参加する実習生

これからも多くの患者さんに関わることが出来る公認心理師につながるよう努めてまいります。

歳時記
3

京都栄養医療専門学校より
依頼講演・実技指導
病院栄養士スキルアップ講座

講師：栄養科統括主任 管理栄養士・谷中主任

今年もご依頼を受け、谷中統括主任が講演と調理指導を行いました。今回は「塩分制限食(減塩)について」がテーマ。まず法人概要や管理栄養士の役割から始まり、入院時の食事の観察(ミールラウンド)や多職種による「栄養サポートチーム」の栄養介入などを説明。入院、在宅、介護との栄養を介しての重要な役割等を「医療と介護の融合」を基軸に写真でわかりやすく解説しました。なぜ、減塩が必要なのか、どうすれば良いのか、工夫については実際の調理を通じて、学びを深めてもらいました。「出汁の工夫でしっかりした味で驚いた」「納得できるおいしさだった」「常に減塩を意識しようと思う」と大変好評でした。



実技指導中の谷中統括主任(中央)

未来の管理栄養士が学びを得て、地域で活躍できるようこれからも協力を惜しみません。

編集後記

今号表紙は、長岡天満宮八条ケ池に映る秋の情景。並ぶは数寄屋造り「錦水亭」の池座敷。色づき始めた紅葉と并柄の朱が、真っ青な秋空と共に八条が池の「水鏡(みずかがみ)」に映り込み、鮮やかな美しさ。その昔、八条ケ池は、地域の方々の生活を支えるべく、八条宮智忠親王が造営した灌漑用のため池です。今は時に、さざ波の全くない水面「水鏡」を作り出し、美しい空間を倍増させます。

この秋、千春会では、デイケア岸辺がさらに地域に貢献すべく、新設・拡大いたしました。地域の人々のために尽力された八条宮さまの想いに心を馳せ、千春会も抜けるような秋空のように「志」高く、水鏡のように地域への想いを重ねてまいります。秋の空気をいっぱい吸い込んで、新たな歩みを一歩ずつ…(弘) 表紙写真：元・乙訓医師会会長 斉ノ内先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問いただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院
千春会病院
〒617-0826 京都市長岡京市開田2丁目14-26
TEL (075)954-2175 FAX (075)955-4615